

登校時間

7:40~8:10
(7:40に玄関開錠)

- ※登校時間を過ぎると「遅刻」扱いになります。
- ※連絡がない場合は、家庭へご連絡します。
- ※状況によっては警察に相談します。
- ※安全上、登校後忘れ物に気付いても家には戻りません。

欠席・遅刻等連絡

さくら連絡網で連絡をお願いします
(当日8:00まで)

- ※8:00以降の場合や担任に直接話すことがある場合等は電話での連絡をお願いします。
- ※安全面から児童だけの早退・遅刻はできません。

帰宅時刻

17:00 4月
18:00 5月~8月
17:00 9・10月
16:00 11月~2月
17:00 3月

- ※遊びに行くときは、行くところ、何をしに行くのか、誰と遊ぶのか、帰る時刻などをお家の人に伝えます。
- ※帰宅時刻までに家に入ります。

生活

水筒の持参

熱中症の予防等のため
水筒を持参することができます

- ※中身は水かお茶です。
- ※熱中症予防のため、6~9月の体育授業を行う日はスポーツドリンクも可とします。
- ※休み時間に水分補給することを基本とします。

携帯電話

「同意確認書」の提出
をお願いします

- ※登校時に携帯電話を職員室に預け、下校時職員室からもらいます。
- ※携帯電話の破損・盗難・個人情報情報の漏洩等については、保護者の責任となります。

学校への連絡

【電話対応時間】
平日8:00~
17:00頃

- ※教職員の勤務時間は8:05~16:35です。
- ※土・日・祝祭日は基本的に学校が無人となるので、校内に入れません。

持ち物

学習に関係ない物は
持ってきません

【筆箱の中身(基本)】

- ・鉛筆 5本
 - ・赤鉛筆又は赤ペン 1本
 - ・定規
 - ・消しゴム
- ※持ち物には名前を書いてください。

ノートの規格

	国語	算数	理科	社会	その他
1年	8マス リーダー入り	6マス リーダー入り	2冊目からは7マスリーダー入りを使います		
2年	15マス リーダー入り	17マス			漢字練習84字
3年	15マス	17マス	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼	漢字練習84字
4年	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	漢字練習104字
5年	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	漢字練習104字
6年	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	5mm方眼 10mm実線入り	漢字練習104字

学習

置き勉

持ち帰る必要のない学習
道具を学校に置いて
帰ることができます

【置き勉しないもの】

- 1・2年 国語・算数・音楽・図工
 - 3~6年 国語・算数・社会・理科
- ※学習内容や状況によって変更することがあります。

家庭学習

家庭学習 =
宿題 + 自主学習

【家庭学習時間の目安】

- 1・2年: 10~20分以上
 - 3・4年: 30~40分以上
 - 5・6年: 50~60分以上
- ※国語・算数の復習を中心に組みます。

Chromebook

学校・家庭で
学習のために
使用します

- ※学校では、使い方等の約束を指導しています。
- ※ご家庭でも、使い方の約束を確認してください。
- ※毎週金曜日に持ち帰り、月曜日に持って登校します。

緊急時

さくら連絡網で
お知らせします

- ※学校行事の実施の有無、学級閉鎖等の連絡を配信しています。
- ※連絡が届かないなど不明な点やお問い合わせは三石小学校までお願いします。

ケガ等の対応

頭部(首から上)を
打つことがあった場合
原則すぐ保護者へ
ご連絡します

- ※状況をご報告し、その後の対応についてご相談します。
- ※頭部のケガ以外についても必要に応じてご連絡します。

地震・津波の対応

津波(大津波)警報
発令中は
学校待機となります

- ※解除されるまで保護者等への引き渡しは行いません。
- ※津波注意報発令の時は状況に応じて集団下校をします。

その他

生徒指導対応

- ①関係児童への 事実確認・指導
- ②関係児童同士の 話合いの場の設定
- ③関係児童のご家庭への 連絡
- ④必要に応じて関係児童・保護者を一堂に会しての 話合いの場の設定

お菓子・お土産の配付

アレルギー等の配慮のため、遠足等でお菓子交換は禁止です
食べ物以外の物の配付もご遠慮ください

- ※お土産や贈り物についても、学校で配付することをご遠慮願います。

個人情報の取扱い

学校行事等で撮影した
画像や動画をSNS等に
アップすることは
おやめください

- ※個人情報や肖像権保護の観点から、行事等で撮影した画像や動画は個人で楽しむ範囲にしてください。